

関係者各位

第 5 回 千葉県周産期救急医療研究会

新緑のみぎり、諸先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、下記のとおり千葉県周産期救急医療研究会を開催致します。医師だけでなく、助産師、検査、コメディカル、事務など関連の皆様にも是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

本研究会では、妊産婦の急変への対応のために、(1) 効果的な治療方法を習得すること、(2) 高次医療機関の効率的な活用（すみやかな搬送による連携）体制を構築することを目指しています。

今回は、千葉大学医学部附属病院周産期母性科で治療させていただいた事例の振り返りと、新しい連携体制の整備についての提案を予定しています。妊産婦の緊急時搬送をスムーズに行うためにも、少なくともお一人(責任者)は本会に参加していただくようお願いいたします。

ご参加予定の方のお名前を、FAX にて事務局までお知らせください。

記

- 日時： 平成 27 年 7 月 5 日 (日) 午後 3 時 から 午後 5 時 30 分
- 場所： 千葉大学医学部附属病院 にし棟 1 階 講堂 (いつもと場所が変わります)
- 内容：
 1. アナフィラクトイド型羊水塞栓
千葉大学医学部附属病院周産期母性科
田中 宏一
 2. 産褥期に発症した肺血栓塞栓症の 1 例
千葉大学医学部附属病院周産期母性科
佐久間 有加
 3. Project X ; 当院における意識障害妊婦への対応
千葉大学医学部附属病院周産期母性科
井上 万里子

以上

千葉大学医学部附属病院 にし棟 1階 講堂

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

地下1階

地下1階 時間外外来入口(救急外来となり)より院内へ。
そのまま直進し、エレベーターホールにお越しください。
このエレベーターで1階にお上がりください。



1階

エレベーターを降りたら、来た道
を戻るとような方向に進むと、右手
に講堂がございます。



参加の可否について本返信用紙に必要事項を記載の上、事務局 **043-226-2342** まで FAX を
お願いいたします。(ご返信期限：6月22日(月))

参加できない場合も不参加と記していただき、返信していただけますと幸いです。
よろしくお願いいたします。

また、今回の研究会は産科婦人科学会の研修シール(10単位)も発行いたします。

FAX 返信用紙

受信者 千葉大学医学部産婦人科 医局長

送信者 ご所属 _____

ご芳名 _____

以下を○で囲んでください。

千葉県周産期救急医療研究会 (7月5日) に

参加

不参加

出席予定者

次回開催の参考にしますので、ご都合のつきやすい曜日・時間をお知らせいただくと幸いです。

曜日 : ~ :

曜日 : ~ :